



本番さながらに (9/1)

豊平川河川敷(南10西1)およびすすきの地区(南4・5西3・4付近)において、マグニチュード7.3の地震発生を想定した「札幌市総合防災訓練」が開催され、64団体約2,000人が参加しました。

豊平川河川敷会場では、バケツリレーや応急手当など一般参加者向けの訓練のほか、市消防局や警察による多数傷病者対応訓練、自衛隊による仮設橋設置訓練が行われ、本番さながらの大規模な訓練に、参加者らは真剣な表情で取り組んでいました。

また、すすきの地区会場では、市消防局が高層ビルでの消火訓練や救助訓練を行い、交通規制が敷かれた朝のすすきのは緊張した空気に包まれました。

▶負傷者の搬送



▶呼吸を合わせてバケツリレー

▶ビル屋上まで軽々伸びるはし



▶テキパキ組まれる仮設橋

▶ちはるさんのトークショー



▼楽しい手作りおもちゃ



みんな笑顔で健康に (9/12)

サッポロファクトリーアトリウム(北2東4)において「けんこうフェスタ2009 in^{イン}ちゅうおう」が開催され、「みんな笑顔でまちづくり～健康・子育て・介護予防～」をテーマにさまざまなパネル展示や健康相談・体験コーナーなどが設けられました。また、ステージではタレントのちはるさんによる子育てトークショーなどもあり、会場は親子連れなど幅広い世代の来場者でにぎわいました。

▶指先使って脳いき



▲保健師による健康相談コーナー

市電とのふれあい (8/30)

▶力を合わせて市電と綱引き



▶うっさん電車でハイ、チーズ

電車事業所(南21西16)および隣接グラウンドにおいて「2009市電フェスティバル」が開催され、多くの来場者が露店やステージ発表を楽しみました。

また、「市電と綱引き」や記念撮影コーナーはたくさんのお子様たちでにぎわいました。

そのほか、9月開幕の「ねんりんピック北海道・札幌2009」を応援する『うっさん電車』も運行し、大会とこのイベントの盛り上げに一役買っていました。

重ねた「ねんりん」(9/5～7)

▶見よーこの華麗なステップ



▶絵手紙作成コーナー

9月5日～8日に行われた「ねんりんピック北海道・札幌2009」の一環として、道立総合体育センター「きたえーる」(豊平区豊平5-11)において「地域文化伝承館」が開催されました。

会場では、中央区老人クラブ連合会(山口富美会長)が水墨画で絵手紙を作るコーナーやステージでのダンス発表で、長年培ってきた知識や技術を多くの来場者に披露しました。